



発行所: 株式会社 帝国データバンク

群馬支店 〒370-0841 高崎市栄町4-11

TEL:027-386-4041(代)

太田支店 〒373-0853 太田市浜町3-6

TEL:0276-46-1884(代)

(本 社) 〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20 TEL:03-5775-3000(大代表) URL:http://www.tdb.co.jp

購読料: 1年間50,000円(本体価格) 複写転載厳禁 ©TEIKOKU DATABANK,LTD.

page

01

# TDB TEIKOKU NEWS weekly

週刊 帝国ニュース 群馬県版

NO.1780 2018

12/20  
thu.

最新ニュースはここにアクセス

<http://www.tdb-news.com>

## CONTENTS

- 03-決算レポート
- 04-地域未来牽引企業トップインタビュー  
—— 手島精管 代表取締役社長 手島 由紀子 氏
- 08-特別寄稿 (第1回・第2回/全5回)  
マネー・ローンダリング及び  
テロ資金供与対策の現状と課題
- 12-情報スクランブル
- 14-新設会社案内
- 15-FROM 官報 —— 官報記事より抜粋
- 16-TOPICS —— データサイエンスシンポジウム2018開催
- 18-前橋地方裁判所・同高崎支部裁判記録  
—— 裁判記録より抜粋
- 20-倒産・動向記事
 

相模メッシュ鋼業 [金属線製品製造]	(神奈川)
大磯恒道会 [高齢者福祉施設運営]	(神奈川)
梶尾商店 [水産食料品製造]	(茨城)
白石ホームズ [建築工事]	(東京)
- 22-関東・甲信越の倒産・動向記事



©KUSATSUONSEN FC



©KUSATSUONSEN FC

ザスパクサツ群馬/写真提供: (株)草津温泉フットボールクラブ

# 地域未来 牽引企業 トップインタビュー

手島精管 (株)  
代表取締役社長 手島 由紀子 氏



## Teijima Corporation

2017年12月、経済産業省が地域経済の牽引役となる中核企業として「地域未来牽引企業」(\*)を選定した。全国2000社を超える企業が対象となったが、群馬県内では47社が選定されている。帝国データバンク太田支店では、選定された企業の経営者にインタビューを行い、現在の心境や今後地域経済を牽引していくための取り組みなどについて、お話を聞いていく。第7回目となる今回は、昭和45年に創業した医療注射針用ステンレスチューブメーカーで、館林市に本拠を置く手島精管(株)代表取締役社長手島由紀子氏にお話を伺った。【聞き手 太田支店長 田原 靖教】

——地域未来牽引企業に選定されたことについて、今のお気持ちはいかがでしょうか

単純にうれしいです。当社では、9月にも次世代育成支援の「くるみん認定」を取得していますし、私が父から代表を交替した平成26年以降、苦しい時期もありましたが、まわりから認められる会社になったということは、やってきたことが評価されたという意味でうれしいです。

——苦しい時期があったとおっしゃいましたが、具体的にはどんなことですか

先代の父が創業以降トップとして当社を率いてきましたが、私は5人姉妹の長女として生まれ、親戚筋からは学生時代から後継と言われて育ちました。短大を卒業し、商社に勤めた後、渡米し語学力を磨きました。帰国してからは当社に入り、経理関係の仕事からスタートしたのを覚えています。

いよいよ平成26年に代表取締役社長に就任し、父も会長として在籍していたものの、「やるべきことをやる」という思いから、組織体制を見直したり、会社全体の改革を行いました。

しかし、人は変化を恐れる生き物です。平成28年には長年勤務してきたベテラン従業員を中心に20名近くが退職し、お客様からの受注をこなすた

め、残った従業員で残業対応を続けました。一時期は社長の私の仕事はほぼ人材募集という状態に追い込まれました。それでも一部の案件についてはマンパワーが足りず、お断りをせざるを得ないケースもあり、必然的にその年は減収決算となりました。

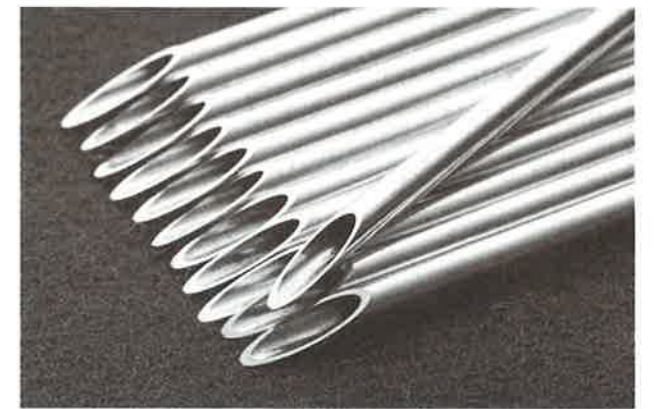
——それをどうやって克服したのですか

人事制度を一から作り直しました。若手を多く採用したこともあり、人材育成のための教育システムを構築しました。それまでは年功序列的な位置づけが強かったのですが、成果主義を採り入れ、多く働いてくれた従業員には給与で報いる制度としました。徐々に従業員も定着していき、今では離職率も低く抑えられています。

また平行して、自動化、機械化を進めるため、最新の設備を積極的に導入しました。幸い近年はものづくり補助金という国の後押しもあり、海外で販売する際に厳しい品質基準をクリアするため、当社規模で設備しているのは珍しい、有機溶剤(トリクレン)を使用しない水洗浄機を導入することもできました。これもあり海外販売は売上全体の10%を超え、平成28年にはいったん落ちた売上が、今期はほぼその時の水準近くまで回復しています。

——今後の地域貢献について、どのように考えていますか

私は地元の県立館林女子高等学校出身ですので、母校で講演することもあります。現役女子高生に対しては、大学などで首都圏に行ってしまう人も多く、場所にとらわれず、活躍してほしいと言うと共に、地元企業としてUターン就職の受け皿となろうとしています。私自身ボストンに行った際、インターンシッププログラムを経験し



たことがあります。現状日本のインターンシップは数週間、企業に行ってアルバイト程度の業務に従事するか、もしくはお客様扱いをされているだけと感じていますが、アメリカのインターンシップは1年程度、職場に入って、そこで働く従業員と同等の仕事をします。当社でも、入社するしないは別として、地域の若者のために教育システムとして採り入れようと思っています。

また企業として、ステークホルダーすべてに貢献をしたいと思っています。オーナー企業のため株主は私と家族のみですが、まずお客様には、コンプライアンス遵守はもちろんですが、納期や品質を守っていきます。従業員にも働いた分を還元していきますし、外注先などの取引先すべての信頼に応えることが貢献だと思っています。

—今後のビジョンはありますか

現在は売上の10%超に過ぎない海外営業をさらに強化したいと思っています。現状海外営業はほぼ私一人ですが、人員を増やし、欧米だけでなく、アジア・アフリカにも展開を拡げていきたいと考えています。安全に厳しい基準を設けているヨーロッパでは、トリクレンを使った洗浄は禁止されています。それに対応したステンレス細管の水洗浄システムは特許を取得しました。品質と共に安全性の高さをうたったものづくりができることを技術的な裏付けとして、来年はインドに進出していきますし、その後南米やロシアも計画しています。手島精管をグローバルにアピールしたいと考えています。グローバル化が加速する時代になってきていますし、「人」とはボーダレスに関係を構築するべきであると思いますので、Out Of Box (枠を超える；常識にとらわれない)の精神を磨きながらも、常にfirst mover (先行者)であり続け、行動をしていくことで地域の未来を牽引していきたいと思っています。

—牽引企業としての想いだけでなく、ここにいたるまでの後継者としての「産みの苦しみ」まで率直にお聞きすることができました。本日はありがとうございました



地域未来牽引企業サミット会場にて

## 企業プロフィール

商号：手島精管（株）  
 所在地：館林市下早川田町306-1  
 電話：0276-73-1173  
 従業員：45名  
 代表者：手島 由紀子氏  
 URL：<http://www.teshima.co.jp>  
 企業コード：230036771  
 法人番号：7070001021882

### 〈\*〉地域未来牽引企業

地域の特性を生かして高い付加価値を創出し、地域の事業者等に対する経済的波及効果を及ぼすことにより、地域の経済成長を力強く牽引する事業を積極的に展開、または、今後そうした取り組みが期待される事業者を経済産業省が選定した。選定に当たっては、企業情報のデータベースから高い付加価値を創出していること等の定量的な指標に加え、自治体や商工団体、金融機関等の関係者から今後の地域経済への貢献等が期待される企業の推薦という2つの方法を採用。外部有識者委員会の検討も踏まえた複眼的な観点からの評価手法（選定プロセス）が用いられている。今後は、選定された企業が地域未来投資促進法などの支援施策を活用しながら、活発な地域未来牽引事業が行われることを通して、事業性の高い地域産業や良質な雇用・賃金が、地域に投資・人材をさらに呼び込む好循環の形成を目指していくという。

選定された企業には、経済産業省が選定証を交付することに加え、関係省庁、地元自治体、各種支援機関（地域金融機関、商工団体等）への周知、支援要請を受けられるほか、優良な取組事例などを掲載したメールマガジンの発信も予定されている。さらに、各経済産業局内に地域未来投資促進室を新設し、都道府県ごとの「地域未来コンシェルジュ」を設置、ワンストップで企業からの相談、問い合わせに対応する準備もあるという。